

9 機械修理業

(1) 概況

福岡県の平成21年における機械修理業を営む事業所数は417事業所、従業者数は4,168人、事業従事者数(主業)は4,047人、年間売上高(主業)は723億6,400万円となりました。

表1 機械修理業の事業所数、従業者数、事業従事者数、年間売上高

区 分	平成21年	<参考値>	
	(単位：人、百万円)	平成20年	
事業所数	417	215	
従業者数	4,168	2,402	
事業従事者数(主業)	4,047	2,194	
年間売上高	88,061	51,879	
年間売上高(主業)	72,364	45,096	
1事業所当たり	173	210	
事業従事者1人当たり	18	21	

(2) 年間売上高

平成21年の年間売上高は880億6,100万円となりました。

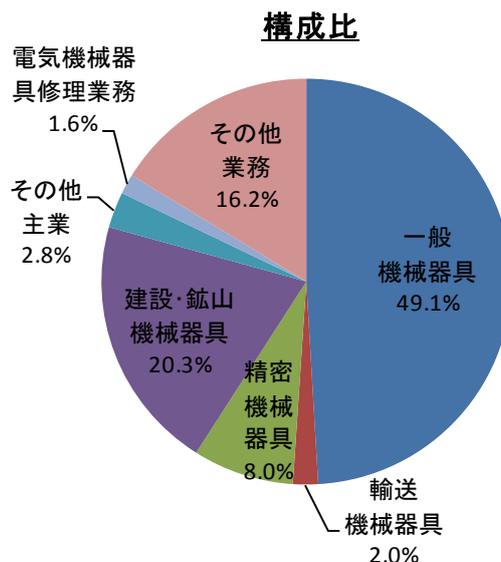
【業務別】

年間売上高を業務別にみると、主業が723億6,400万円(構成比82.2%)と全体の8割強の構成比を占めています。

なかでも、主業のうちの「一般機械器具」が432億1,700万円(構成比49.1%)と全体の5割弱を占めています。

表2 機械修理業の業務別年間売上高

区 分	平成21年	
	(百万円)	構成比(%)
計	88,061	100.0
機械修理業務(主業)	72,364	82.2
一般機械器具	43,217	49.1
輸送機械器具	1,742	2.0
精密機械器具	7,030	8.0
建設・鉱山機械器具	17,868	20.3
その他主業	2,506	2.8
その他業務(従業)	15,697	17.8
電気機械器具修理業務	1,402	1.6
その他業務	14,295	16.2



注：平成20年は全数調査ですが、平成21年は標本調査により実施し拡大推計しています。そのため、前年比較については留意して下さい。

9 機械修理業

(3) 従業者数

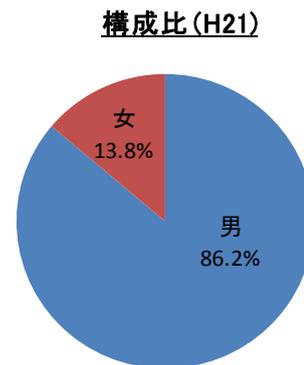
平成 21 年の従業者数は 4,168 人となりました。

【男女別】

従業者数を男女別にみると、「男」が 3,592 人(構成比 86.2%)と全体の 9 割弱を占めています。また、「女」は 577 人(構成比 13.8%) となっています。

表 3 機械修理業の男女別従業者数

区 分		平成 21 年		<参考値> 平成 20 年	
		(人)	構成比 (%)	(人)	構成比 (%)
計		4,168	100.0	2,402	100.0
男女別	男	3,592	86.2	2,084	86.8
	女	577	13.8	318	13.2
	うち、別経営の事業所に派遣している人	80	1.9	23	1.0
	男	22	0.9
女	1	0.0	
別経営の事業所から派遣されている人		250	100.0	104	100.0
男		85	81.7
女		19	18.3



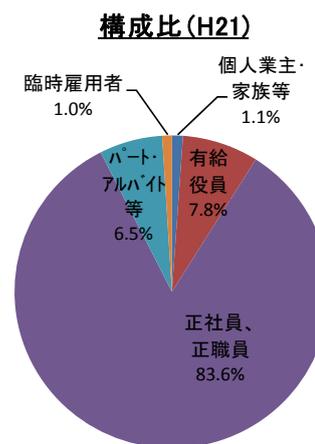
【雇用形態別】

従業者数を雇用形態別にみると、常用雇用者が 3,754 人(構成比 90.1%)と全体の約 9 割を占め、内訳は「正社員、正職員」が 3,483 人(構成比 83.6%)、「パート・アルバイト等」が 271 人(構成比 6.5%)となっています。

別経営の事業所から派遣されている人が、250 人となっています。

表 4 機械修理業の雇用形態別従業者数

区 分		平成 21 年		<参考値> 平成 20 年	
		(人)	構成比 (%)	(人)	構成比 (%)
計		4,168	100.0	2,402	100.0
雇用形態別	個人業主(個人経営の事業主)、無給家族従業者	47	1.1	91	3.8
	有給役員	326	7.8	155	6.5
	常用雇用者	3,754	90.1	2,139	89.1
	正社員、正職員	3,483	83.6	2,021	84.1
	パート・アルバイト等	271	6.5	118	4.9
	臨時雇用者	41	1.0	17	0.7
うち、別経営の事業所に派遣している人		80	1.9	23	1.0
区 分		平成 21 年		<参考値> 平成 20 年	
		(人)	対従業者比率 (%)	(人)	対従業者比率 (%)
別経営の事業所から派遣されている人		250	6.0	104	4.3



注：平成 20 年は全数調査ですが、平成 21 年は標本調査により実施し拡大推計しています。そのため、前年比較については留意して下さい。

(4) 事業従事者数(主業・事業従事者5人以上の部)

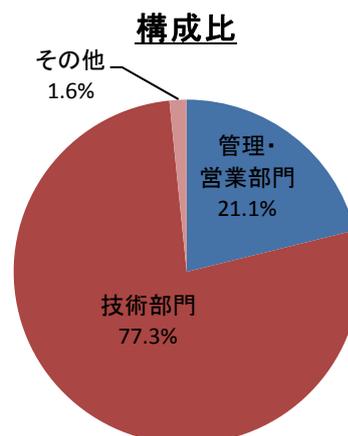
事業従事者5人以上の部において、平成21年の事業従事者数は3,621人となりました。

【部門別】(事業従事者5人以上の部)

事業従事者数を部門別にみると、「技術部門」が2,798人(構成比77.3%)と全体の8割弱を占めています。

表5 機械修理業の部門別事業従事者数
(事業従事者5人以上の部)

区 分		平成21年	
		(人)	構成比(%)
計		3,621	100.0
部門別	管理・営業部門	765	21.1
	技術部門	2,798	77.3
	機械部門	2,117	58.5
	計装部門
	情報処理部門
	検査部門
	その他部門
その他		58	1.6



(5) 年間売上高(主業・事業従事者5人以上の部)

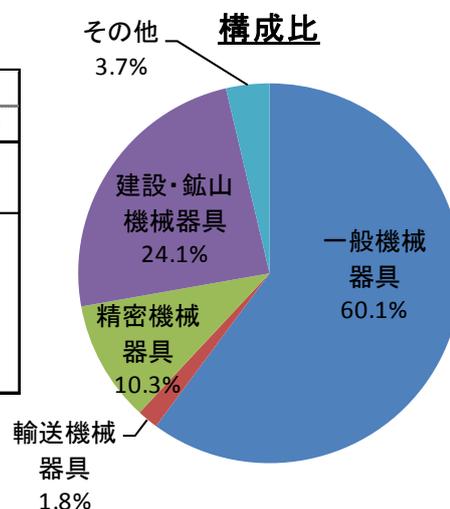
事業従事者5人以上の部において、平成21年の年間売上高は682億5,000万円となりました。

【業務種類別】(事業従事者5人以上の部)

年間売上高を業務種類別にみると、「一般機械器具」が410億3,400万円(構成比60.1%)と全体の約6割を占め、次いで「建設・鉱山機械器具」が164億7,000万円(構成比24.1%)となっており、この2業務種類で全体の8割強を占めています。

表6 機械修理業の業務種類別年間売上高
(事業従事者5人以上の部)

区 分		平成21年	
		(百万円)	構成比(%)
計		68,250	100.0
一般機械器具		41,034	60.1
輸送機械器具		1,210	1.8
精密機械器具		7,030	10.3
建設・鉱山機械器具		16,470	24.1
その他		2,506	3.7



【契約先産業別】（事業従事者 5 人以上の部）

年間売上高を契約先産業別にみると、「建設業」が 223 億 2,200 万円（構成比 32.7%）、次いで「製造業」が 201 億 8,700 万円（構成比 29.6%）となっており、この 2 業務種類で全体の 6 割強を占めています。

表 7 機械修理業の契約先産業別年間売上高
（事業従事者 5 人以上の部）

区 分	平成 2 1 年	
	(百万円)	構成比 (%)
計	68,250	100.0
建設業	22,322	32.7
製造業	20,187	29.6
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—
情報通信業	2,059	3.0
運輸業, 郵便業	2,534	3.7
卸売業, 小売業	4,445	6.5
金融業, 保険業	311	0.5
不動産業, 物品賃貸業	1,534	2.2
学術研究, 専門・技術サービス業	—	—
宿泊業, 飲食サービス業	1,914	2.8
生活関連サービス業, 娯楽業	185	0.3
教育, 学習支援業	263	0.4
サービス業(同業者を除く)	2,748	4.0
公務	1,536	2.3
同業者	4,358	6.4
その他	3,855	5.6

